



2020年12月9日

各位

会社名	株式会社インティメート・マージャー
代表者名	代表取締役 築島 亮次 (コード番号：7072 東証マザーズ)
問合せ先	取締役 久田 康平 (電話番号：03-5114-6051)

新サービスの提供開始に関するお知らせ

当社は、下記のとおり新たなサービスの提供を開始することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 新サービス提供開始の趣旨

当社は、「データ活用における革命を起こす」という企業理念のもと、約4.7億のオーディエンスデータと高度な分析技術を掛け合わせたデータプラットフォーム「IM-DMP」を提供し、様々な領域におけるデータ活用に関するコンサルティングサービスを展開してきました。

しかしながら、昨今、「GDPR (EU 一般データ保護規則)」や「CCPA (カリフォルニア州消費者プライバシー法)」などの影響によるデータ収集・活用の規制強化や、Safari や Chrome といったブラウザ提供会社の仕様変更により、3rd Party Cookie を利用したソリューションでは自社サイト以外で収集した情報を連携することが困難になっていくと予想され、海外では解決策の一つとしてパブリッシャー、広告主、アドテクベンダーなど、多くのサイトに向けた共通 ID を提供する企業も増えております。

この様な背景を踏まえ、当社では、3rd Party Cookie に依存しないデータテクノロジー領域 (ポスト Cookie データマネジメント) についてのサービス拡充を推進し、3rd Party Cookie を利用せずに、異なるドメイン間で 3rd Party Data を連携する共通 ID ソリューション「IM Universal Identifier (IM-UID)」の提供、および各プラットフォームとの連携を開始いたしました。

当社では、今後もクロスデバイス推定技術を改善し、現在サービスを利用しているお客様に対する継続的な 3rd Party Data の提供を行えるようにするとともに、すでにリリースしている「IM-CMP」や、持分法適用会社である Priv Tech 株式会社が提供する「Trust360」との連携により、プライバシー保護を考慮したデータの利活用を推進してまいります。

2. 新サービスの概要

(1) 新サービスの内容

3rd Party Cookie を利用せずに、異なるドメイン間で 3rd Party Data を連携する共通 ID ソリューション「IM Universal Identifier (IM-UID)」の提供、および各プラットフォームとの連携を開始いたしました。「IM-UID」は、より効果的に活用いただくため 3rd Party Data 連携技術の開発も開始しており、従来の 3rd Party Cookie を利用したデータ連携と同レベルの高度な顧客分析と、MA/CRM ツール連携が可能なサービスを構築してまいります。事前の精度検証テストでは、同一ブラウザから発行された 3rd Party Cookie の推定において、「IM-UID」との判別精度が 91.5%ですべてのアクセスに対して IM-UID を付番できることが確認されており、精度とボリュームの双方で 3rd Party Cookie を代替するサービスとなっております。

また、今後も順次ウェブ、モバイルサービス・CRM、MA、分析ツール・SaaS や IoT といった様々な連携を進めてまいります。

(2) 当該サービスの提供開始のために特別に支出する金額及び内容

現時点では、当該サービスの提供を開始するために、新たに発生する特別な支出はありません。

3. サービス提供開始時期

2020 年 12 月 9 日

4. 今後の見通し

当該サービスの提供開始により当社業績に与える影響については軽微でございます。なお、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以上